



★本気計画を立てよう★

今週の木曜日、前期中間考査の計画立てをする。計画の立て方を紹介するので、参考にしてもらいたい。まず計画は「自分にあった計画」はあるが「みんなにあった計画」はないということを知ってもらいたい。そこで3つのポイントを紹介するので、自分にあうかどうか確かめてもらいたい。

ポイントその1

計画は小さな目標から

いきなりオール満点という目標は無理がある。そこで「英語10点あげよう」という目標なら「う〜ん、単語を10個覚えれば10点以上上がるかな」など、目標達成のための具体的取り組みを考えよう。全教科そのように考えると50点は上がるはず！



ポイントその2

無理な計画はムダ

自分ができない計画は意味がない。例えば「1日10時間勉強」、
 ということになる。できる範囲をちょっとプラスするくらいがよい。もし、その調子でいけたら少しずつ時間を増やせばよい。できなければ少し減らせばよい。計画は多少は変わってもよいのである。

おい！いつ寝るとか！

ポイントその3

生活時間に優先順位を

第1位「睡眠時間」、第2位「勉強時間」、第3位「遊び、TVの時間」

減らしても病気になったりすることはないよ

ちなみに寝すぎはダ〜メ！

計画はこの順位で考えよう。

3月の新聞記事より

卒業式



たった一人の卒業式に感激
 (福岡市・60才)

先日、卒業生の子どもを持つ親として涙が出るほどうれしい出来事がありました。それは末娘の小学校の卒業式のことです。

6年生の娘は前日に高熱を出してしまいました。翌朝、熱はある程度下がりましたが、万一を考えて卒業式当日は休まざるを得ませんでした。当日の午後、妻と娘がPCR検査から戻ってみると、学校から自宅に電話がかかっていました。かけ直すと体育館で先生方が待つておられるとのことでした。

急いで妻と娘が学校に行くと、そこには校長先生と6年生の先生方全員が待つておられました。それから娘一人の卒業式が始まり、先生方との写真撮影が行われました。

娘の学校は市内有数のマンモス校です。にもかかわらず、先生方には素晴らしいお心遣いをいただきました。娘はこのような経験を通して、きっと人さまに心遣いができる人間に育ってくれることでしょう。ご配慮いただいた先生方に深く感謝申し上げます。